

教 育 委 員 会 事 務 局

教 育 総 務 課
生 涯 学 習 課
中 央 公 民 館
ス ポ ー ツ 振 興 課
学 校 給 食 課
中 央 図 書 館

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	71 幼稚園教育振興事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令	幼稚園就園奨励費補助金交付要綱, 幼稚園教育振興助成補助金交付要綱, 私立幼稚園預かり保				項	04 幼稚園費	
					目	01 幼稚園費	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	こども(私立幼稚園児)・保護者		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図(どのように)	園児が安心して通園でき, 保護者の負担軽減を図るため		
事業の概要				公立と私立幼稚園の保護者格差是正, 市内の私立幼稚園での預かり保育体制の充実を図り, 子育て世代への支援を行う。就園奨励費(各家庭の所得状況に応じて経済的負担軽減を図る), 教育振興助成費(預かり保育を行う私立幼稚園補助金)の実施			
事業全体としての課題				少子化対策事業として子育て支援の必要性が高まっている。各補助金については補助金審査会の結果を踏まえ, 見直す点は見直し, 財政の健全化を図る必要がある。教育振興助成金については, 補助金を受け取れる条件として市税等の滞納がないことが規定されている。課税状況を確認するにあたり前年1月1日に市内在住でなければならない。この条件により当該年度幼稚園に就園していても, 新規転入世帯の場合非該当となる場合がある。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	総園児数		市内幼稚園の園児総数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	830	830			
	実績値	750					
事業計画		過年度(決算額) 平成21年度	過年度(決算額) 平成22年度	過年度(決算額) 平成23年度	過年度(決算額) 平成24年度	現年度(予算額) 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	18,054	16,703	17,023	16,456	16,460	
	県支出金	0	0	159	339	447	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	67,976	69,421	68,810	66,394	81,938	
	実績額計	86,030	86,124	85,992	83,189	98,845	
	予算額計	88,073	98,835	98,165	99,393	98,845	
執行率		97.68%	87.14%	87.6%	83.7%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	私立幼稚園教育振興費助成補助金		私立幼稚園就園奨励費補助金該当者・非該当者・第3子以降別に支給			人	860
	私立幼稚園就園奨励費補助金交付金の交付		私立幼稚園に就園している児童の世帯の所得に応じた国の奨励補助			人	750
市立幼稚園教育振興助成補助金の交付		市立幼稚園に就園している児童の世帯の所得に応じた奨励費補助			人	6	
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	76 語学指導事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
根拠法令				石岡市語学指導を行う外国青年就業規則		主な内訳	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学生		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	学校にAET（外国語指導講師）を派遣することで、英語教育の充実を図ります。		
事業の概要				中学校における英語教育の改善・充実を図るため市内8中学校でAETによる訪問指導を実施しています。H21年度から小学校5・6年生を対象に週1回の外国語活動が導入されたため、小学校にもAETの訪問指導を実施しています。			
事業全体としての課題				新学習指導要領で求められている国際化への対応として、AETを配置しています。外国語活動の充実を図るために中学校に1名単位の配置をしたいと思います。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	英語教育の充実		AETの派遣時間数 中学校：年間1学級あたり55時間 小学校（5・6年生）：年間1学級あたり35時間		時間	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	55	55			
	実績値	54.3					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	13,839	13,839	13,839	6,720	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	20,775	13,855	13,852	13,915	28,560	
	実績額計	20,775	27,694	27,691	27,754	35,280	
	予算額計	20,790	28,628	28,560	28,560	35,280	
執行率		99.93%	96.74%	96.96%	97.18%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	英語教育の充実		中学校：年間1学級あたり55時間 AETを派遣 小学校（5・6年生）：年間1学級あたり35時間 AETを派遣			時間	35
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
国際社会の中で国際語としての英語能力の向上を目指し、また英語教育の改善・充実を図るため、継続して訪問指導を実施していきます。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		183 人権教育啓発研修経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教職員、教育委員会職員等		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	人権教育研修会に参加		
事業の概要		人権教育推進を図るための各種研修会参加経費です。					
事業全体としての課題							
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	人権教育の推進		人権教育の推進を図るための各種研修会への参加		人	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	36	36			
		実績値	29				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	240	210	243	273	270	
	実績額計	240	210	243	273	270	
	予算額計	355	355	280	280	270	
執行率		67.61%	59.15%	86.79%	97.5%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	人権教育の推進		人権教育の推進を図るための各種研修会への参加			人	29
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
今後も人権教育研修会に参加し、人権についての意識を高め、より一層の理解を深めていきます。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		286 庶務一般経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市奨学金支給規則・茨城県朝鮮学園育成助成金交付要綱			款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
				主な内訳		報酬・需用費・負担金及び交付金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教育長・各種団体・就学児童・奨学金受給者		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	各種団体・就学児童・奨学金受給者への教育振興・教育向上を図るため。		
事業の概要		事務経費として各事業を円滑効率的に行う・教育長にかかる経費（旅費・各種負担金）・各団体への補助金交付 就学時健康診断実施経費・奨学金の支給					
事業全体としての課題		事務消耗品・コピー代など必要最小限の使用とし、支出を抑制する必要がある。各種団体への補助金・奨学金は補助金審査会の結果を踏まえ、見直す点は見直し、財政の健全化を図る必要がある。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	奨学金支給		奨学金対象生徒（80,000円×9名）に支給		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	9	9			
		実績値	7				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	250	0	1,207	634	1,121	
	一般財源	70,331	4,143	2,624	6,703	4,293	
	実績額計	70,581	4,143	3,831	7,337	5,414	
	予算額計	77,503	4,779	3,971	8,112	5,414	
執行率		91.07%	86.69%	96.47%	90.45%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	手をつなぐ親の会補助金の交付		機関紙発行に係る助成			件	1
	茨城県朝鮮学園教育助成金の交付		学園運営費の一部助成（人数×10千円）			人	5
奨学金		奨学金生徒に支給			件	7	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
事務消耗品・コピー代など必要最小限の使用とし、支出を抑制する必要がある。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	288 小中学校校務用コンピュータ整備事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令	地方交付税法等の一部を改正する法律、IT新改革戦略				項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教職員		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	学校事務の軽減		
事業の概要				市内小中学校に、教員が使用できる校務用コンピュータを5年リース方式により整備する。			
事業全体としての課題				IT新改革戦略推進（平成20年）により整備した公立小中学校の教員に対するコンピュータリース（120台）の更新が迫っている。また、購入整備（平成21年度実施）した375台についても順次リースにて整備が必要である。更に今後は、校務支援システム等の導入についても検討していかなければならない。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	リース教職員PC配備台数		リース教職員PC配備台数		台	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	120	120			
		実績値	120				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	51,345	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,675	3,675	3,675	3,675	1,532	
	実績額計	55,020	3,675	3,675	3,675	1,532	
	予算額計	55,020	3,675	3,675	3,675	1,532	
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	校務用パソコン整備事業		平成20年度から整備している校務用パソコンの再リースを含めた整備台数			台	120
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	291 学校教育一般経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
根拠法令		石岡市立学校管理規則等		主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学生		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	教育活動の充実を図ります。		
事業の概要				教育課題や各校の実態をふまえた指導・支援を行い、市内小中学校教育活動の推進を図るため、計画・指定訪問による指導助言の充実を図ります。			
事業全体としての課題				こどもの学習能力や教師の指導力・資質に対応する教育行政が求められているので、指導主事や外部人材による指導助言等の支援を充実しなければならないことです。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	指導主事派遣		指導主事の学習等の指導助言により、各学校の教育活動の支援推進を図る。		人	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	3	3			
		実績値	3				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	1,046	628	851	1,192	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	31,310	32,504	33,502	33,233	33,411	
	実績額計	32,356	33,132	34,353	34,425	33,411	
	予算額計	33,483	33,829	33,627	34,575	33,411	
執行率		96.63%	97.94%	102.16%	99.57%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	指導主事派遣		指導主事の学習等の指導助言により、各学校の支援推進を図る。			人	3
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
多様化する保護者のニーズに的確に対応し、きめ細やかな教育施策を主体的にかつ積極的に実施していきます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		385 学校いきいきプラン推進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市いきいきプラン実施要綱			款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	02 教育振興費	
				主な内訳		報酬・需用費・使用料及び賃借料・役務費等	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	児童生徒の生きる力を養う		
事業の概要				各学校の事業計画に基づき特色ある事業を展開し、学校の独自性を生かした教育を実施する。特別講師による学習や各種体験活動（校外活動・社会科見学・福祉活動・地域住民との交流等）の実施			
事業全体としての課題				各学校の独自性を尊重したいが、支出できる範囲等が限られるため、学校の計画に柔軟に対応できない場合がある。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	計画事業件数		各学校で計画した年間事業数		回	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	350	350			
		実績値	350				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,264	2,365	2,446	2,478	2,681	
	実績額計	3,264	2,365	2,446	2,478	2,681	
	予算額計	4,030	3,308	3,029	3,013	2,681	
執行率		80.99%	71.49%	80.75%	82.24%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	いきいきプランに係る講師謝礼の配当		外国語講師や体験実習講師謝礼としての支出			校	8
	いきいきプランに係る需用費の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する需要費に支出			校	8
いきいきプランに係る使用料及び賃借料の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する使用料及び賃借料費（車借り上げ）の支出			校	8	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	388 TT 特別配置事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令	石岡市チーム・ティーチング非常勤講師取扱要綱				項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小学生		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	TT（チームティーチング）講師を小学校に派遣しています。		
事業の概要				小中学校で国の少人数指導等の定数加配が無い学校に対し、きめ細かな指導及び効果的な授業を行うため、非常勤講師を配置しています。			
事業全体としての課題				TT 配置事業による指導は、従来の1学級1担任制のもとでは行われにくかった個々に応じた指導の充実が期待されています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学習指導の充実		小学校19校中2校に配置		人	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	2	2			
		実績値	2				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	8,147	1,638	3,192	1,646	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	7,987	1,556	0	1,543	4,888	
	実績額計	16,134	3,194	3,192	3,189	4,888	
	予算額計	21,954	3,378	3,378	3,312	4,888	
執行率		73.49%	94.55%	94.49%	96.29%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	学習指導の充実		小学校19校中 2校に配置			人	2
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
習熟度に配慮したきめ細やかな指導を継続して実施し、効果的な授業を展開していきます。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	487 教育活動振興経費			予算	会計	01 一般会計	
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条第1項				款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	02 教育振興費	
				主な内訳	需用費・使用料及び賃借料・備品購入費・負担		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	児童生徒に学習意欲並びに学力の向上を図るため		
事業の概要				中学校の授業で必要となる教材教具を購入し、学習意欲並びに学力の向上を図ります。全国大会、関東大会出場者への補助金交付や体育連盟への補助を行います。			
事業全体としての課題				学校教育のためには必要不可欠な経費ではあるが、現在の厳しい財政状況の中では、さらに効果的な事務執行が求められる。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	PC教室機器台数		カリキュラムに応じた台数の整備		%	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	3,550	1,867	250	195	1,500	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	60,286	56,698	51,161	38,111	53,498	
	実績額計	63,836	58,565	51,411	38,306	54,998	
	予算額計	71,177	60,533	42,392	40,533	54,998	
執行率		89.69%	96.75%	121.28%	94.51%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	中学校体育連盟補助金の交付		陸上競技会・水泳競技会等の事業補助			団体	1
	県外競技会参加補助金の交付		県外競技会へ参加する生徒及び関係者に対する補助（震災により大会中止があったためH22は人数減）			人	32
茨城県中学校体育連盟負担金の交付		負担金（市町村割、生徒数、学校割）の支出			団体	1	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	492 学務一般経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
根拠法令				石岡市立学校管理規則等			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	幼児、児童		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	個々の能力に応じた適切な指導を実施します。		
事業の概要				障害児就学指導委員会及び協議会の円滑な運営及び、幼児・児童生徒・教職員に関する学務全般の事業推進を図ります。			
事業全体としての課題				保護者のニーズが多様化していることから、状況に配慮した的確できめ細かな事業の推進が求められています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	障害児就学指導委員会		障害児就学指導委員会による障害の早期発見等による適切な指導，学校生活の充実		回	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	6	6			
	実績値	6					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,879	2,117	1,249	1,182	1,258	
	実績額計	1,879	2,117	1,249	1,182	1,258	
	予算額計	2,244	2,233	1,333	1,182	1,258	
執行率		83.73%	94.81%	93.7%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	障害児就学指導委員会		障害の早期発見等による適切な指導，学校生活の充実			回	6
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
就学指導は、児童生徒の将来に多大な影響を及ぼすものであると考えられます。現況よりも多くの時間を費やして実施するなど慎重に実施していく必要があります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		494 心の教室相談員配置事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	02 教育振興費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	中学生		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	心の悩みについての相談員を配置しています。		
事業の概要				生徒の成長・発達に伴って生じるさまざまな不安や悩みを和らげるために、心の教室相談員（元教員等）を配置し、相談活動を実施しています。			
事業全体としての課題				学校を取り巻く様々な環境の変化によって、暴力行為・いじめ・不登校などの子どもたちの行動は、複雑深刻化しているため、中学生という思春期における不安や悩みを気軽に相談できるような環境づくりが必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	心の教室相談員の配置		市内全中学校（8校）に心の教室相談員・スクールカウンセラーを配置することで、思春期の心の悩みの相談の場を提供します。		人	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	8	8			
	実績値	8					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,188	1,151	1,129	1,160	640	
	実績額計	1,188	1,151	1,129	1,160	640	
	予算額計	1,280	1,280	1,280	1,280	640	
執行率		92.81%	89.92%	88.2%	90.63%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	心の教室相談員配置数		週2回、4中学校へ配置（ほか4校には、県がスクールカウンセラーを配置）			人	4
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
相談員設置は、生徒の成長・発達に伴って生じる様々な不安や悩みを和らげるため、生徒の心に寄り添って対応することが重要であり、継続して実施する事業であると判断しています。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	579 教育活動振興経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令	地方行政の組織及び運営に関する法律第33条第1項				項	02 小学校費	
					目	02 教育振興費	
				主な内訳	需用費・使用料及び賃借料・備品購入費・負担		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（小学生）		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	児童生徒に学習意欲並びに学力の向上を図るため		
事業の概要				小学校の授業で必要となる教材教具の購入や、学校図書館司書職員を配置し、図書への関心を寄せることにより、学習意欲並びに学力の向上を図る。			
事業全体としての課題				学校教育のために必要不可欠な経費であるが、現在の厳しい状況の中ではさらに効率的な事務執行が求められています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	PC教室機器台数		カリキュラムに応じた台数の整備		%	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	6,990	5,820	582	448	4,750	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	94,830	90,648	92,121	62,184	92,085	
	実績額計	101,820	96,468	92,703	62,632	96,835	
	予算額計	107,753	100,199	80,238	68,622	96,835	
執行率		94.49%	96.28%	115.54%	91.27%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	小学校体育連盟補助金の交付		陸上競技会・水泳協議会等の事業補助			校	1
	学校図書館司書嘱託員の配置		学校図書館の司書嘱託員配置の支出			校	19
	教育振興に係る需用費の配当		学校文具消耗品等の教育振興に必要な経費の支出			校	19
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	580 学校いきいきプラン推進事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	02 小学校費	
					目	02 教育振興費	
根拠法令	石岡市いきいきプラン実施要綱			主な内訳	報酬・需用費・使用料及び賃借料・役務費等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（小学生）		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	児童生徒の生きる力を養う		
事業の概要				各学校の事業計画に基づき特色ある事業を展開し、学校の独自性を生かした教育を実施します。特別講師による学習や各種体験活動（校外活動・社会科見学・福祉活動・地域住民との交流等）の実施します。			
事業全体としての課題				各学校の独自性を尊重したいが、支出できる範囲等が限られるため、学校の計画に柔軟に対応できない場合があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	計画事業件数		各学校で計画した年間事業数		件	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	200	200			
		実績値	200				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	9,971	6,734	7,879	6,696	8,589	
	実績額計	9,971	6,734	7,879	6,696	8,589	
	予算額計	11,374	9,548	7,879	7,740	8,589	
執行率	87.66%	70.53%	100%	86.51%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	いきいきプランに係る講師謝礼の配当		外国語講師や体験実習講師謝礼としての支出			校	19
	いきいきプランに係る需用費の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する需要費に支出			校	19
	いきいきプランに係る使用料及び賃借料の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する使用料及び賃借料費（車借り上げ）の支出			校	19
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		591 教育活動指導員配置事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市介助員設置要綱			款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校に在学する障害のある児童		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	充実した学校生活ができるよう援助をします。		
事業の概要				学校生活において、障害等により特別の配慮が必要な児童のために、個々に介助員を配置しています。			
事業全体としての課題				H19、4から障害のある児童生徒の教育の充実を図るため、特別支援教育支援員配置ということで、地方財政措置がなされました。以後普通学級への就学希望が増えています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学習活動等の支援		障害のある児童1人に対し介助員1人を配置し、学校活動の充実を図る。		%	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	1,858	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	17,136	16,065	15,488	16,596	17,420	
	実績額計	17,136	16,065	15,488	16,596	19,278	
	予算額計	17,457	17,457	16,625	17,420	19,278	
執行率		98.16%	92.03%	93.16%	95.27%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	学習活動等の支援		障害のある児童1人に対し介助員1人を配置			人	20
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
普通学級で学習活動を希望する障害がある児童への支援を継続して実施していきます。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	672 教育振興支援事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	02 小学校費	
					目	02 教育振興費	
根拠法令		教育基本法第3条第2項並びに学校教育法第25条		主な内訳		負担金補助及び交付金・扶助費等	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	低所得保護者・こども（小学生）		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	保護者の負担軽減を図り、児童生徒が安心して楽しく通学できるようにするため		
事業の概要				保護者の負担軽減を図り、児童が安心して楽しく学習できるようにする。就学援助費（学用品費・給食費・修学旅行費等）の支給			
事業全体としての課題				教育を受けさせる義務は保護者にあるが、諸々の事情により就学困難な児童を援助する国の財政措置があり、これを受けて市が行っている事業である。不況の中、対象児童数が年々増加傾向にあるが、限られた予算での対応が求められています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	要保護・準要保護児童認定者数		要保護・準要保護児童認定者数		%	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	604	614	629	561	926	
	県支出金	0	0	227	309	176	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	15,898	15,875	49,401	15,976	18,108	
	実績額計	16,502	16,489	50,257	16,846	19,210	
	予算額計	17,236	17,296	0	19,261	19,210	
執行率		95.74 %	95.33 %	%	87.46%	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	クラブ活動補助金		均等割り・生徒数割・クラブ数割にて各学校に交付			校	19
	遠距離通学費補助金		定期代1/2支給（東小・府中小・三村小・柿岡小・恋瀬小）			人	78
	就学援助費の支給		準要保護認定者への学用品費等の支給			人	240
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	673 教育振興支援事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	02 教育振興費	
根拠法令	教育基本法第3条第2項並びに学校教育法第25条			主な内訳	負担金補助及び交付金・扶助費等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	低所得保護者・こども（中学生）		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	保護者の負担軽減を図り、児童生徒が安心して楽しく通学できるようにするため		
事業の概要				保護者の負担軽減を図り、生徒が安心して楽しく学習できるようにする。 就学援助費（学用品費、給食費、修学旅行費等）の支給			
事業全体としての課題				教育を受けさせる義務は保護者にあるが、諸々の事情により就学困難な生徒を援助する国の財政措置があり、これを受けて市が行っている事業である。不況の中、対象生徒数が年々増加傾向にあるが、限られた予算での対応が求められている。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	要保護・準要保護児童認定者数		要保護・準要保護児童認定者数		%	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	495	349	302	429	750	
	県支出金	0	0	56	77	223	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	19,244	21,760	19,298	29,090	26,373	
	実績額計	19,739	22,109	19,656	29,596	27,346	
	予算額計	19,739	23,410	0	31,604	27,346	
執行率		100%	94.44%	%	93.65%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	八郷中学校遠距離通学費補助金		定期代一生徒負担3,000円＝市が補助 林地区（37人）・小桜地区（25人）が該当 市補助額 6,645,120円			人	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	681 学校教育支援事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
根拠法令	石岡市適応指導教室設置規則			主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	不登校児童生徒・保護者		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	適応指導教室を通じて不登校の解消を図っています。		
事業の概要				児童生徒の不登校の未然防止と学校復帰を図るため、適応指導教室（嘱託員2名・指導員1名）を設置し、教育カウンセラーや指導主事による相談等の支援を実施しています。			
事業全体としての課題				適応指導教室への通級者は増える傾向にあり、専門的な知識を持つ医師やカウンセラーなどから、継続的な支援や助言を得られるような体制が必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	教育支援体制の確立及び維持		学校の実情に応じた教育体制の確立及び維持		校	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	27	27			
		実績値	27				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	2,219	1,600	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	14,426	14,770	15,995	15,253	16,535	
	実績額計	16,645	16,370	15,995	15,253	16,535	
	予算額計	17,455	17,215	16,232	16,251	16,535	
執行率	95.36%	95.09%	98.54%	93.86%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	教育支援体制の確立及び維持		学校の実情に応じた教育支援体制の確立及び維持			校	27
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
児童生徒の不登校の未然防止及び学校復帰を図るため、適応指導教室（あすなろ教室）を設置し、専門の指導員による支援活動を継続して実施していく必要があります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		766 教育委員会関係経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		地方教育行政の組織及び運営に関する法律			款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	01 教育委員会費		
				主な内訳		報酬・交際費・負担金補助及び交付金		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教育委員会教育委員			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	政治的中立性の立場から地方教育行政の充実を図るため			
事業の概要				教育委員会定例会の開催（毎月1回・他 必要に応じ臨時会の開催） ・ 行政視察の実施 （年1回） 教育委員対象の各種研修会及び会議等への参加				
事業全体としての課題				地方教育行政の基本理念を明確化し、教育委員会全体の体制充実を図る必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	各種研修会・会議への参加		県内市町村委員会連合会会議及び研修会の実施		回	平成26年度	
		年度	平成24年度		平成25年度			
		目標値	5		5			
		実績値	5					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	2,701	2,655	2,645	2,699	2,795		
	実績額計	2,701	2,655	2,645	2,699	2,795		
	予算額計	2,879	2,827	2,796	2,796	2,795		
執行率		93.82 %	93.92 %	94.6 %	96.53 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	茨城県市町村教育委員会連合会		県内市町村教育委員会連合会会議及び研修会の実施			回	5	
	教育委員会定例会及び臨時会		定例会及び臨時会の実施			回	13	
	教育長交際費		教育事業に係る（会費・祝い金・香料等）支出			件数	30	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	72 学校管理運営経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	02 小学校費	
					目	01 学校管理費	
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			主な内訳	需用費・役務費・使用料及び賃借料		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（小学生）・小学校		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	教育環境を整え、児童生徒が安心して学べるようにするため		
事業の概要		学校規模、児童数等による予算配当、嘱託学校校務員雇用児童送迎等バス運転業務委託					
事業全体としての課題		経常的経費として毎年削減される方向である為、限られた予算の中で計画的に執行し、学校管理運営をしていく必要がある。また、給食受け入れ嘱託職員が削減されたことにより、嘱託学校校務員がその業務を行っている学校があり、本来の業務に支障が出ている。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学校校務嘱託員の配置		学校校務員未配置校への継続配置		校	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	17	17			
	実績値	17					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	737	800	928	928	1,017	
	一般財源	110,032	132,081	129,387	138,590	141,932	
	実績額計	110,769	132,881	130,315	139,518	142,949	
	予算額計	121,930	141,127	143,156	147,611	142,949	
執行率		90.85%	94.16%	91.03%	94.52%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	小桜小学校児童通学バス運行事業・教育バス運行委託		年間運行日数			日	200
	教育バス運行委託		校外活動等稼働台数			回	210
	学校校務嘱託員配置		学校校務員未配置校への嘱託員の支出			人	17
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		180 学校管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		地方教育行政の組織及び運営に関する法律			款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	01 学校管理費	
				主な内訳		需用費・役務費・使用料及び賃借料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	教育環境を整え、児童生徒が安心して学べるようにするため		
事業の概要		学校規模、生徒数等による予算配当					
事業全体としての課題		経常的経費として毎年削減される方向であるため、限られた予算の中で計画的に執行し、学校管理運営をしていく必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設管理に係る予算の配当		配当する市内中学校数		校	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	8	8			
		実績値	8				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	50,008	53,003	54,029	59,609	104,608	
	実績額計	50,008	53,003	54,029	59,609	104,608	
	予算額計	56,436	55,082	53,050	61,998	104,608	
執行率		88.61%	96.23%	101.85%	96.15%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設管理に係る需用費の配当		電気・水道・下水道・施設燃料費等の学校施設管理に必要な経費の支出			校	8
	施設管理に係る役務費の配当		電話及び手数料等の学校施設管理に必要な経費の支出			校	8
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		287 学校施設事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	01 教育総務費	
					目	02 事務局費	
				主な内訳		需用費・役務費・委託料・負担金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	学校施設		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	適正な事務の執行		
事業の概要		学校施設事務を円滑かつ効率的に行う。					
事業全体としての課題		経常的な事務経費が主となるため、効率的な執行を行う必要がある。施設の老朽化による修繕箇所の増に伴い学校（園）からの修繕内容が多様化している。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学校施設整備の充実		公立学校施設整備期成会会議		回	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1	1			
	実績値	1					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	196	277	902	15,619	788	
	実績額計	196	277	902	15,631	788	
	予算額計	196	277	902	15,631	788	
執行率		100%	100%	100%	99.92%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	県南情報教育担当者会議		会議への出席			回	1
	公立学校施設整備期成会		会議への出席			回	1
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		485 学校施設耐震化事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	02 小学校費	
					目	03 学校建設費	
				主な内訳		委託料・工事請負費	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（小学生）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	安心・安全な教育環境の確保		
事業の概要		20年度に実施した、耐震診断の結果を踏まえ年次計画により耐震化を図る。					
事業全体としての課題		耐震診断の結果、耐震性が劣る学校施設（校舎・体育館でIs値0.7未満）の耐震補強を行う。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年次計画における耐震化実施棟数		実施棟数10/対象棟数10		棟	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	0	3			
		実績値	2				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	334,529	15,429	88,989	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	57,367	0	105,800	17,400	
	その他	0	0	0	17,558	0	
	一般財源	46,389	52,317	32,265	11,677	935	
	実績額計	46,389	444,213	47,694	224,024	18,335	
	予算額計	46,389	444,213	47,694	570,642	18,335	
執行率		100%	100%	100%	39.26%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	学校施設耐震化の実施		年次計画に基づき学校施設の耐震化を図る。			棟	2
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		486 学校維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	01 学校管理費	
				主な内訳		需用費・役務費・委託料・借上料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	安全・安心な教育環境の確保		
事業の概要		校内施設設備の維持管理や耐震化を実施することにより、安心して学べる教育現場を保守する。					
事業全体としての課題		学校施設の耐震化は、年次計画により実施していくが、施設の老朽化に伴う小・中規模の施設修繕箇所が増える中、応急措置でしか対応できていないため、安全性において心配がある。また、少子化の進展に伴う学校の小規模化が進んでいる。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学校施設整備の充実		学校維持管理校数		校	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	8	6			
		実績値	8				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	14,961	0	0	0	0	
	その他	0	5,334	5	36	2,774	
	一般財源	39,240	76,866	133,887	73,271	99,286	
	実績額計	54,201	82,200	133,892	73,307	102,060	
	予算額計	0	82,200	133,892	73,307	102,060	
執行率		%	100%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設夜間警備業務		施設夜間警備に係る支出			校	8
	機械器具等保守点検委託		電気保安・ダムウェダー・消防設備保守・プールろ過装置維持管理等の支出			校	8
植栽管理委託		校内植栽剪定作業等			校	8	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		488 八郷中学校建設事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	03 学校建設費	
				主な内訳		役務費・委託料・工事請負費・補償費	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	有明中・柿岡中・八郷南中の生徒		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	統合校として整備する		
事業の概要		昭和40年から42年までに建築された校舎を老朽化するため改築する。 3校（有明中・柿岡中・八郷南中）の統合校として校舎整備を行なう。校舎建築面積：6,740㎡、武道場：450㎡、外構					
事業全体としての課題		昭和40年から42年までに建築された校舎（柿岡中）の老朽化のため					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学校施設の整備率		学校施設の整備率		%	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100		100		
実績値							
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	221,500	375,560	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	62,800	0	973,500	0	
	その他	0	0	0	485	0	
	一般財源	7,770	3,360	459,257	113,240	0	
	実績額計	7,770	66,160	680,757	1,462,785	0	
	予算額計	7,770	66,160	680,757	1,493,282	0	
執行率		100%	100%	100%	97.96%	%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	柿岡中学校改築事業		建設工事			校	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	581 東小学校改築事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	02 小学校費	
					目	03 学校建設費	
根拠法令				主な内訳	役務費・委託料・工事請負費		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（小学生）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	安全安心な教育環境の確保		
事業の概要				昭和35年から50年までに建築された校舎及び昭和48年に建築された体育館を老朽化のため改築する。平成22年度は校舎建設工事及び既存校舎解体工事、平成23年度は屋内運動場建設工事を実施している。平成24年度は既存屋内運動場解体およびグラウンド整備工事・外構工事を実施し事業完了を予定している。			
事業全体としての課題				学校施設は、団塊の世代の成長に合わせ昭和30年代から増築を行ってきました。それらの建物の老朽化が進むとともに、昭和56年以降建築基準法が変わり耐震強度の確保が出来ない建物が多くなっている。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学校施設の整備率		学校施設の整備率		%	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100		100		
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	215,852	98,859	79,834	19,571	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	486,800	585,600	0	155,300	0	
	その他	0	0	0	36	0	
	一般財源	17,718	273,263	385,537	13,243	0	
	実績額計	720,370	957,722	465,371	188,150	0	
	予算額計	720,370	957,722	465,371	179,500	0	
執行率		100%	100%	100%	104.82%	%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	東小学校改築事業		建設工事			校	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		583 園管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条第1項			款	10 教育費	
					項	04 幼稚園費	
					目	01 幼稚園費	
				主な内訳		需用費・役務費・委託料・使用料及び賃借料等	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（幼稚園児）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	教育環境を整え、園児が安心して学べるようにするため		
事業の概要		幼稚園児による予算配当及び幼稚園関係各種負担金支出 送迎バス委託（シルバー人材センター）					
事業全体としての課題		経常的経費として毎年削減される方向であるため、限られた予算の中で計画的に執行し、園管理運営をしていく必要がある。また、保育ニーズの多様化・社会の変化や少子化により園児が減少している中で、公立幼稚園のあり方について検討していく必要がある。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	園管理数		園管理数		園	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1	1			
		実績値	1				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	656	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	2,658	2,509	1,991	1,574	2,392	
	一般財源	214	854	1,025	2,540	2,988	
	実績額計	2,872	3,363	3,016	4,770	5,380	
	予算額計	3,406	3,765	4,355	5,137	5,380	
執行率	84.32%	89.32%	69.25%	92.86%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	全国公立幼稚園長会		負担金（園割+園児数）の支出			園	1
	公立幼稚園教育研究会負担金		負担金（園職員割+園児数）の支出			園	1
	幼稚園連合会負担金		負担金（園職員割+園児数）の支出			園	1
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	584 学校施設等整備基金費			予算	会計	01 一般会計	
					款	13 諸支出金	
					項	01 基金費	
					目	10 学校施設等整備基金費	
根拠法令		石岡市基金条例		主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	学校施設整備		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	施設整備に係る負担の軽減		
事業の概要		学校施設等の整備を実施するにあたり、基金を取り崩し充当することが考えられる。					
事業全体としての課題		学校施設等の整備を実施するにあたり、基金を取り崩し充当することが考えられる。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	学校施設整備基金数		学校施設整備基金数		本	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1	1			
		実績値	1				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	1,024	1,179	926	780	774	
	一般財源	0	0	0	0	0	
	実績額計	1,024	1,179	926	780	774	
	予算額計	1,024	1,179	926	779	774	
執行率		100%	100%	100%	100.13%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	学校施設整備基金の積立		学校施設整備基金の積立			本	1
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		585 学校維持管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	10 教育費		
					項	02 小学校費		
					目	01 学校管理費		
				主な内訳		需用費・役務費・委託料・借上料		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（小学生）			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	安全・安心な教育環境の確保			
事業の概要		校内施設整備の維持管理や耐震化を実施することにより、安心して学べる教育現場を保守する。						
事業全体としての課題		学校施設の耐震化は、年次計画により実施していくが、施設の老朽化に伴う小・中規模の施設修繕箇所が増える中、応急措置でしか対応できていないため、安全性において心配がある。また、少子化の進展に伴う学校の小規模化が進んでいる。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	学校施設の整備・充実		学校維持管理校数		指数	平成27年度	
		年度	平成24年度	平成25年度				
		目標値	19	19				
		実績値	19					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	14,829		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	30,870	0	0	0	0		
	その他	0	9,607	0	0	1		
	一般財源	65,048	55,524	96,706	102,668	103,335		
	実績額計	95,918	65,131	96,706	102,668	118,165		
	予算額計	95,918	65,131	96,706	108,020	118,165		
執行率		100%	100%	100%	95.05%	100%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設夜間警備業務		施設夜間警備に係る支出				校	19
	機械器具等保守点検委託		電気保安・ダムウェダー・消防設備保守・プールろ過・石小プール機械設備点検・三村小地下タンク法定点検等の支出				校	19
	排水溝清掃業務委託		校舎及び体育館屋根樋等清掃				校	19
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		586 保健衛生管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		学校保健法			款	10 教育費	
					項	02 小学校費	
					目	01 学校管理費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（小学生）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	児童生徒の健康の維持増進を図るため		
事業の概要				疾病の早期発見と適切な指導助言により、健康の維持増進を図り、明るく楽しい学校生活を送れるようにする。			
事業全体としての課題				食習慣の乱れが児童の健康に害を及ぼす影響は少なくないことから、家庭、学校医等との連携を図り、食育や健康教育を促進する必要がある。各家庭の理解、協力及び学校医の支援体制の確立が必要である。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	日本スポーツ振興センター負担金		加入児童数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	3,965	3,965			
		実績値	3,923				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	1,961	1,890	1,861	1,806	1,736	
	一般財源	15,841	15,356	15,253	14,853	15,023	
	実績額計	17,802	17,246	17,114	16,659	16,759	
	予算額計	18,691	18,296	4,476	17,210	16,759	
執行率		95.24 %	94.26 %	382.35 %	96.80 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	茨城県学校保健会石岡支部		負担金（学校割及び児童割）の支出			校	19
	保健主事部会		負担金（学校数）の支出			校	19
	日本スポーツ振興センター		負担金（児童数）の支出			校	19
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		763 保健衛生管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		学校保健法			款	10 教育費	
					項	03 中学校費	
					目	01 学校管理費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	児童生徒の健康の維持増進を図るため		
事業の概要				疾病の早期発見と適切な指導助言により、健康の維持増進を図り、明るく楽しい学校生活を送れるようにします。			
事業全体としての課題				食習慣の乱れが児童の健康に害を及ぼす影響は少なくないことから、家庭、学校医等との連携を図り、食育や健康教育を促進する必要がある。各家庭の理解、協力及び学校医の支援体制の確立が必要である。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	日本スポーツ振興センター負担金		加入生徒数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	2,190	2,190			
		実績値	1,986				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	969	942	920	913	900	
	一般財源	7,771	8,003	7,639	7,825	7,759	
	実績額計	8,740	8,945	8,559	8,738	8,659	
	予算額計	9,381	9,593	2,913	9,165	8,659	
執行率		93.17%	93.25%	293.82%	95.34%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	茨城県学校保健会石岡支部		負担金（学校割及び生徒割）の支出			校	8
	保健主事部会		負担金（学校数）の支出			校	8
日本スポーツ振興センター		負担金（生徒数）の支出			校	8	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名	764 園維持管理経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令					項	04 幼稚園費	
					目	01 幼稚園費	
				主な内訳	賃金・需用費・役員費・原材料費・備品購入		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（幼稚園児）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	安全安心な教育環境の確保		
事業の概要				園内施設の維持管理を実施することにより、安心して学べる教育現場を保守する。			
事業全体としての課題				施設・設備等の経年劣化による営繕等の必要性が大きくなっている。また、保育ニーズの多様化・社会の変化や少子化により園児が減少している中で、公立幼稚園の在り方について検討していく必要がある。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	園管理数		園管理数		園	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1	1			
		実績値	1				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,213	1,212	1,297	2,063	1,477	
	実績額計	1,213	1,212	1,297	2,063	1,477	
	予算額計	1,213	1,212	1,297	2,062	1,477	
執行率		100%	100%	100%	100.05%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設夜間警備業務		施設夜間警備費に係る支出			園	1
	機械器具等保守点検委託		消防設備保守点検			園	1
	植栽管理委託		校内植栽剪定作業等			園	1
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		教育総務課	
事業名		765 保健衛生管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		学校保健法			款	10 教育費	
					項	04 幼稚園費	
					目	01 幼稚園費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（幼稚園児）		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	園児の健康の維持増進を図るため		
事業の概要				疾病の早期発見と適切な指導助言により、健康の維持増進を図り、明るく楽しい園生活が送れるようにする。			
事業全体としての課題				食習慣の乱れが児童の健康に害を及ぼす影響は少なくないことから、家庭、学校医等との連携を図り、食育や健康教育を促進する必要がある。各家庭の理解、協力及び学校医の支援体制の確立が必要である。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	園医・歯科医配置の実施		公立幼稚園への継続配置		園	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1	1			
		実績値	1				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	105	0	
	一般財源	391	389	401	288	469	
	実績額計	391	389	401	393	469	
	予算額計	393	393	76	469	469	
執行率		99.49%	98.98%	527.63%	83.80%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	日本スポーツ振興センター		負担金（園児数）の支出			園	1
	茨城県学校保健会（市町村）		負担金（園割・園児割）の支出			園	1
	園医・歯科医配置の実施		年間報酬（健康診断、適時園要請により）			園	1
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名	771 放課後児童対策事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	01 社会教育総務費	
根拠法令		児童福祉法		主な内訳			
体系	政策	05 健康で笑顔がふられるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	小学生全児童		
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	単なる安心できる居場所の提供ではなく、児童の健全育成を図ります。		
事業の概要				<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の就労等を起因とし、下校後家庭に保護者がいない3年生以下の児童（現在は、事業拡充の一環として、6年生まで）について、単なる安心できる居場所の提供ではなく、児童の健全育成を目指しています。 ・多くは学校の余裕教室を利用していますが、学童保育専用施設4箇所、学校隣接の公民館 を利用1箇所にて、指導員を配置し、放課後・長期休暇等に児童を保育しています。 			
事業全体としての課題				<ul style="list-style-type: none"> ・学校敷地内に施設を確保できないクラブが1箇所あります。 ・業務量に対して、担当職員数が少なく、市の現在の状況を見ると委託事業としても検討し なければならないが、現在委託可能な組織等がない状況です。 ・学童保育実施校のうち、現在1校（関川小児童クラブ）において、受入児童数が10名未滿となっています。 ・受入児童数においては、施設面積等から、既に定員となっている児童クラブもあります。 			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	受入児童数		児童クラブ全体での受入児童の目標人数です。但し、各児童クラブには、定員規定があります。		人	33
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	670	680			
		実績値	651				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	24,972	55,265	67,152	40,901	40,132	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	21,846	20,993	22,367	22,985	20,976	
	一般財源	23,385	26,712	44,749	20,560	47,816	
	実績額計	70,203	102,970	134,268	84,446	108,924	
	予算額計	70,203	107,209	134,268	90,227	108,924	
執行率		100%	96.05%	100%	93.59%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	児童クラブ受入児童数。		公設公営の児童クラブ全体の受入児童数。 (年度末 受入児童数) ※一時入所等を含めず。			人	651
	児童クラブ開設予定校 小幡小、吉生小		開設要件である受入児童10名以上の場合のみ開設			校	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
指導員の資質向上、システム改修等による効率化に努めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名	289 施設維持管理経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	06 青少年ホーム費	
根拠法令	石岡市勤労青少年ホーム条例			主な内訳	委託料, 需用費 (建物修繕)		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ (教育・文化)		顧客 (誰を)	市内に居住又は勤務する15歳以上おおむね35歳未満の勤労青少年が対象です。		
	施策	03 生涯学習の推進		意図 (どのように)	勤労青少年の福祉の増進と健全な育成を図るためです。		
事業の概要				スポーツ, レクリエーション, 趣味, 教養などコミュニティー活動の場として利用できる福祉施設です。軽運動室, 料理講習室, 集会室 (大), 集会室 (小), 音楽室, 和室, 図書室, 体育館を利用することができます。平成21年度より, 指定管理者制度を導入しています。			
事業全体としての課題				施設の老朽化が進んできていることから, 適切な維持管理が必要です。また, 施設の利用促進を図るためにも市報やホームページ等を利用し広報活動に努めます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設の利用者数		1年間の施設の延べ利用者数		人	H24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	45,000	45,000			
		実績値	42,769				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	6	12	12	12	12	
	一般財源	8,253	9,670	8,468	8,140	7,907	
	実績額計	8,259	9,682	8,480	8,152	7,919	
	予算額計	8,288	9,708	8,533	8,158	7,919	
執行率		99.65 %	99.73 %	99.38 %	99.93 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設の開館日数		1年間の施設の開館日数の目標設定			日	343
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
適正な施設の維持管理に勤め利用者に安全・快適に使用していただきます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名	390 生涯学習推進事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	01 社会教育総務費	
根拠法令		社会教育法		主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	市民、社会教育活動を実践する団体など		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	生涯学習への理解、市政への関心、まちづくりへの参加促進を目指しています。		
事業の概要				生涯学習情報の収集や提供を行い、生涯学習の推進を図る事業です。事業の中には、・市民講師制度 ・まちづくり出前講座 ・生涯学習の集いの開催があります。			
事業全体としての課題				「まちづくり出前講座」では、52の講座メニューを設定しているが、派遣要請が一度もない講座もあります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市民講師講座参加者数		平成22年度の市民講師制度活用講座参加者数11,321人を母数とし、平成26年度では110%の活用回数を目指しています。		人	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	12,009	12,369			
	実績値	12,195					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	633	386	730	859	1,295	
	実績額計	633	386	730	859	1,295	
	予算額計	1,580	1,092	730	1,348	1,295	
執行率		40.06%	35.35%	100%	63.72%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	市民講師講座における参加者数		市民講師講座における参加者数			人	12,195
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
生涯学習を推進するため、幅広い年齢層への広報活動を促進し、市民の方々の「生きがい」創出や、知識・経験ともに豊富な地域人材を大いに活用し、社会還元型の生涯学習を進めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名	683 社会教育振興事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令	社会教育法				項	05 社会教育費	
					目	01 社会教育総務費	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	市民、社会教育活動を実践する団体など		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	社会教育、家庭教育、女性教育の促進を目指しています。		
事業の概要				社会教育の充実を図り、家庭教育等のの向上に努めます。 ・家庭教育学級の開催 ：幼・保育園、小学校、中学校の保護者を対象として、家庭教育学級を学校毎に開設 ・オアシス運動：あいさつに関する運動等 ・成人式：新成人に対して式典を開催 ・子育て学習講座の開催			
事業全体としての課題				核家族化が進むと共に、離婚をする夫婦が増加し、母子・父子家庭が増加しています。 家庭教育学級において、本来は参加して頂きたい保護者が、仕事上の都合でなかなか参加できない状況にあります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	家庭教育学級における受講者数		平成22年度における家庭教育参加者数、5,860人を母数とし、平成26年度では110%の参加者数を目指値としています。		人	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	6,053	6,246			
	実績値	5,959					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	8,525	6,852	6,255	6,569	10,667	
	実績額計	8,525	6,852	6,255	6,569	10,667	
	予算額計	9,889	8,530	6,255	8,059	10,667	
執行率		86.21%	80.33%	100%	81.51%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	石岡市PTA連絡協議会 会員数		市内小中学校PTA活動の連携、会員の資質向上を図ることを目的とした協議会の会員数。			人	5,564
	地域女性連絡協議会 会員数		会員相互の親睦を深め、教養と生活技術の向上を図り、女性の会の活動を促進し地域社会の充実を図ることを目的とした協議会の会員数。			人	418
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
対象者においては、多くの参加が得られるよう、学校と連携し、事業の趣旨や有効性を説明するとともに、広報活動を促進します。また、成人式典においては、特色ある式典となるよう、今後も成人式実行委員会へ情報提供に努めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名	768 キャンプ場維持管理経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	05 青少年育成費	
根拠法令	石岡市龍神の森キャンプ場条例			主な内訳	委託料		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	青少年育成団体などを中心とした一般市民		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	野外活動を通じて自然とふれあい、青少年の健全な育成及び市民の健康増進を図るためです。		
事業の概要				龍神の森内に整備されたキャンプ場の維持管理業務を行います。 面積：約13,500㎡ 管理棟（1）・焚き場炊事場（8）・バーベキューサイト（2）・テントサイト（15）・キャンプファイアー場（1）			
事業全体としての課題				利用者は年々増加しているが、冬場などの閑散期の有効活用について考慮の余地があります。また、指定管理者制度または全面管理委託などを検討すべきと思われます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	キャンプ場利用者数		1年間のキャンプ場の延べ利用者数		人	H24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	2,100	2,150			
	実績値	1,921					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	70	85	49	132	100	
	一般財源	1,747	1,731	1,656	1,729	2,290	
	実績額計	1,817	1,816	1,705	1,861	2,390	
	予算額計	2,034	1,991	1,900	1,911	2,390	
執行率		89.33%	91.21%	89.74%	97.38%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	キャンプ場除草作業回数		1年間のキャンプ場除草回数の目標設定			日	4
	キャンプ場利用日数		1年間のキャンプ場利用日数の目標設定			日	66
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
指定管理者制度や施設の全面委託を検討します。						平成25年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名		491 芸術・文化振興事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	04 文化事業費	
				主な内訳		報償費, 需用費, 負担金補助及び交付金等	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	市民, 各種文化団体		
	施策	05 文化・芸術の推進		意図(どのように)	芸術文化活動への補助支援及び参加推進を図り, 創造性豊かな地域文化の向上を目指します。		
事業の概要				市美術展の開催をはじめ, 芸術祭や文化協会事業への補助支援を通して, 市民に芸術文化に触れる機会を提供し, 芸術文化活動への参加推進を図ります。			
事業全体としての課題				地域に根ざした市民主体の文化活動を育成・支援していくとともに, 発表や鑑賞の場を提供し, 市民が優れた芸術・文化と触れ合える機会を充実していくことが求められています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	石岡市美術展の開催		石岡市美術展の鑑賞者数		人	H26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1,200	1,250			
		実績値	1,388				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,487	3,537	3,224	4,129	3,517	
	実績額計	3,487	3,537	3,224	4,129	3,517	
	予算額計	3,494	3,580	3,573	4,174	3,517	
執行率		99.8%	98.8%	90.23%	98.92%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	石岡市美術展の開催		石岡市美術展出品者数の目標設定			人	185
	石岡市芸術祭補助金		開催事業数の目標設定			事業	5
	石岡市文化協会補助金		石岡市文化協会会員数の目標設定			人	2,567
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
事業内容の統合・見直し等を行い, 事業の効率化を図っていきます。						平成30年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課		
事業名	588 青少年育成事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令	石岡市茨城県青少年の健全育成等に関する条例施行規則				項	05 社会教育費		
					目	05 青少年育成費		
				主な内訳	報酬、負担金補助及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	青少年			
	施策	06 青少年の健全育成		意図（どのように）	青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、市民ぐるみの運動として事業を推進します。			
事業の概要				青少年相談員による街頭活動及び青少年相談員協議会の各種活動を補助支援します。青少年を育てる石岡市民の会による活動を補助し、「あいさつ・声かけ運動」「家庭の日の 図画募集」「少年の主張発表会」などの支援をします。				
事業全体としての課題				家庭、学校、地域が連携を取り合いながら、青少年に対する指導体制の充実や社会環境の浄化活動により、市民ぐるみで地域に根ざした青少年の健全な育成を図っていく必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	青少年相談員街頭活動等の声かけ回数		青少年相談員及び特別相談員の街頭活動等の際に行う声かけ回数		回	H24年度	
		年度	平成24年度	平成25年度				
		目標値	1,260	1,260				
		実績値	1,439					
事業計画	過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度			
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	6,763	6,285	6,076	6,288	6,916		
	実績額計	6,763	6,285	6,076	6,288	6,916		
	予算額計	7,680	7,416	7,129	7,092	6,916		
執行率	88.06%	84.75%	85.23%	88.66%	100%			
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	石岡市青少年相談員活動事業		青少年相談員及び特別相談員の街頭活動等に参加する延べ人数の目標設定			人	529	
	石岡市青少年相談員協議会補助金		青少年相談員協議会による「青少年相談員だより」発行回数の目標設定			回	2	
青少年を育てる石岡市民の会補助金		青少年を育てる石岡市民の会支部会員の総数の目標設定			戸	13,072		
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		
青少年相談員の街頭活動や広報活動を支援します。また、青少年を育てる石岡市民の会による「あいさつ・声かけ運動」「家庭の日図画募集」「少年の主張発表会」などの事業を支援します。								

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		生涯学習課	
事業名	677 子ども会育成事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
根拠法令					項	05 社会教育費	
					目	05 青少年育成費	
				主な内訳	委託料, 負担金補助及び交付金		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	子ども会会員		
	施策	06 青少年の健全育成		意図(どのように)	子どもたちひとりひとりの能力を伸ばすための事業を実施します。		
事業の概要				石岡市子ども会育成連合会の活動を支援し、「子どもフェスティバル」「球技大会」「幹部講習会」「指導者研修会」「スキー研修会」等の活動を通して青少年の健全育成を目指しています。			
事業全体としての課題				一部の単位子ども会において、事業参加に消極的なところがあり、保護者の理解協力を得て地域に根ざした活動を展開していく必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	石岡市子ども会育成連合会の事業への参加者数		「球技大会」「幹部講習会」「指導者研修会」「スキー研修会」等事業への参加者数		人	H24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1,025	1,025			
		実績値	1,109				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,580	2,381	2,195	2,210	2,227	
	実績額計	2,580	2,381	2,195	2,210	2,227	
	予算額計	2,637	2,635	2,267	2,281	2,227	
執行率		97.84%	90.36%	96.82%	96.89%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	子どもフェスティバル開催委託料		子どもフェスティバル開催回数の目標設定			回	1
	石岡市子ども会育成連合会補助金		石岡市子ども会育成連合会による事業の開催回数の目標設定			回	5
茨城県子ども会安全会費補助金		茨城県子ども会安全会加入者(補助対象者)の目標設定			人	6,809	
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
石岡市子ども会育成連合会で実施する球技大会や幹部講習会などの事業を支援し、明るく健やかな子どもたちの成長に寄与します。							

平成25年度事務事業評価シート

					担当部		課名		
新規		廃止			教育委員会		生涯学習課		
事業名	676 発掘調査経費				予算	会計	01 一般会計		
						款	10 教育費		
						項	05 社会教育費		
						目	04 文化事業費		
根拠法令	文化財保護法				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）			顧客（誰を）	一般市民			
	施策	07 歴史・文化財の保護・活用			意図（どのように）	文化財の重要性を認識し、保護意識を共有化します。			
事業の概要					市内の開発行為に伴う試掘調査を行っています。 瓦塚瓦窯跡の報告書作成や茨城廃寺跡などの重要な遺跡の範囲確認調査を行っています。				
事業全体としての課題					国民の財産である埋蔵文化財をいかに保護・保存し、次世代へ継承していくかが大きな課題です。				
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	発掘調査の実施			発掘調査による資料や出土遺物を整理し、その成果記録としての報告書を刊行。		件	平成27年度	
		年度	平成24年度		平成25年度				
		目標値	45		45				
		実績値	57						
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度			
財源区分	国庫支出金	3,662	4,229	8,115	7,260	4,913			
	県支出金	2,713	0	35,018	11,414	41,500			
	地方債	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	4,254	7,930	11,122	9,179	21,057			
	実績額計	10,629	12,159	54,255	27,853	67,470			
	予算額計	11,695	12,897	54,623	28,863	67,470			
執行率		90.88 %	94.28 %	99.33 %	96.5 %	100 %			
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値	
	開発行為に伴う試掘調査		発掘調査及び試掘調査等件数				件	57	
	茨城廃寺跡発掘調査		範囲確認調査面積				m ²	0	
	瓦塚発掘調査		出土遺物整理				m ²	100	
今後の事業の方向性（改革改善案）							見直し年度（目標年度）		
文化財の重要性は日々増していることから、今後も事業を促進し、保護に努めます。									

平成25年度事務事業評価シート

					担当部		課名		
新規		廃止			教育委員会		生涯学習課		
事業名	767 文化財保護保存及び普及経費				予算	会計	01 一般会計		
						款	10 教育費		
						項	05 社会教育費		
						目	04 文化事業費		
根拠法令	文化財保護法				主な内訳	委託料, 使用料及び賃借料等			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)			顧客(誰を)	一般市民及び各種団体			
	施策	07 歴史・文化財の保護・活用			意図(どのように)	貴重な歴史遺産の保護・保存のため, 歴史・文化財に対する理解と普及啓発を図ります。			
事業の概要					市民史跡めぐりや市民講師, 学校からの要請や「歴史ボランティアの会」による文化財の案内により, 文化財の普及啓発を行っています。民俗資料館, 農村資料館, 文化財管理センターの適切な維持管理をしてきます。				
事業全体としての課題					市民の財産ともいえる文化財をどのように保護し, 活用を図っていくか検討が必要です。				
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	民俗資料館入館者数			年間の民俗資料館入館者数		人	H26年度	
		年度	平成24年度		平成25年度				
		目標値	2,500		2,500				
		実績値	2,633						
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)			
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度			
財源区分	国庫支出金	488	488	488	488	488			
	県支出金	0	0	0	0	12,230			
	地方債	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	380	321	276			
	一般財源	10,702	12,436	12,655	16,120	37,044			
	実績額計	11,190	12,924	13,523	16,929	50,038			
	予算額計	12,184	14,662	14,641	19,304	50,038			
執行率		91.84%	88.15%	92.36%	87.7%	100%			
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値	
	民俗資料館の入館者数		年間の民俗資料館会館日数の目標設定				日	159	
	指定無形民俗文化財公開補助金		指定無形民俗文化財の団体数の目標設定				団体	9	
	文化財防災設備補助金		防災設備の点検が必要な指定文化財(建造物)の物件数の目標設定				件	2	
今後の事業の方向性(改革改善案)							見直し年度(目標年度)		
文化財の保護・保存及び活用事業は, 今後ますます重要度を増すと思われることから, 「文化財マスタープラン」の基本方針に沿った保護・保存及び活用を図ります。また, 積極的に普及啓発の推進を図っていきます。									

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		中央公民館	
事業名	79 城南地区公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	02 公民館費	
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例		主な内訳		報酬・報償費・需用費・委託料・	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）			
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。			
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	20,500	20,500			
		実績値	19,518				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	550	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	81	139	150	150	148	
	一般財源	13,722	14,701	13,619	14,293	12,925	
	実績額計	13,803	15,390	13,769	14,443	13,073	
	予算額計	15,200	16,023	13,981	14,832	13,073	
執行率		90.81%	96.05%	98.48%	97.38%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数			講座	23
	同好会の数		講座受講修了者による自主的活動（同好会）の数			団体	22
植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数			回	12	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		中央公民館	
事業名		184 府中地区公民館管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例			款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	02 公民館費	
				主な内訳		報酬・報償費・需用費・委託料・工事請負費	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）			
事業の概要		各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題		高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	19,000	19,000			
		実績値	20,302				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	621	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	192	226	402	370	301	
	一般財源	16,253	11,442	10,555	14,081	15,584	
	実績額計	16,445	12,289	10,957	14,451	15,885	
	予算額計	17,953	13,208	11,582	15,014	15,885	
執行率		91.6%	93.04%	94.6%	96.25%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数			講座	21
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数			回	8
施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内、利用者の指導、施設の戸締り等の管理日数			日	162	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設の環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		中央公民館	
事業名		294 国府地区公民館管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例			款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	02 公民館費	
				主な内訳		報酬・報償費・需用費・委託料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）			
事業の概要		各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題		高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	33,000	33,000			
		実績値	32,598				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	621	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	338	229	247	283	200	
	一般財源	23,802	14,036	11,165	11,571	12,587	
	実績額計	24,140	14,886	11,412	11,854	12,787	
	予算額計	28,024	14,886	13,558	13,612	12,787	
執行率		86.14 %	100 %	84.17 %	87.08 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数			講座	23
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数			回	6
施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内・利用者の指導・施設の戸締り			日	184	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきと生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		中央公民館	
事業名		497 東地区公民館管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例			款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	02 公民館費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・使用料及び賃借料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）			
事業の概要		各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題		高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	27,200	27,200			
		実績値	30,388				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	733	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	357	336	371	376	361	
	一般財源	21,283	20,451	18,979	22,503	19,993	
	実績額計	21,640	21,520	19,350	22,879	20,354	
	予算額計	23,886	22,335	20,517	23,458	20,354	
執行率		90.6%	96.35%	94.31%	97.53%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数			講座	24
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数			回	7
施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内、利用者の指導、施設の戸締り等管理日数			日	159	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		中央公民館	
事業名		594 中央公民館管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例			款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	02 公民館費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）			
事業の概要		各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題		高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	53,000	53,000			
		実績値	47,841				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	1,638	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	858	752	980	705	407	
	一般財源	26,156	20,627	27,575	26,033	25,359	
	実績額計	27,014	23,017	28,555	26,738	25,766	
	予算額計	32,331	25,342	31,567	28,555	25,766	
執行率		83.55%	90.83%	90.46%	93.64%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	1年間に開催する講座・学級の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数			講座	24
	花壇作り作業の回数		環境美化の為に敷地内の花壇に花苗等を植えた回数			回	5
施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内、利用者の指導、施設の戸締り等管理日数			日	232	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。						平成26年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		中央公民館	
事業名		772 八郷地区公民館管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例			款	10 教育費	
					項	05 社会教育費	
					目	02 公民館費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・使用料及び賃借料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等		
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）			
事業の概要		各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題		高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		講座・各種イベント等の参加者等数		人	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	19,300	19,300			
		実績値	15,832				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	2,407	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	17,406	15,699	15,358	15,376	29,513	
	実績額計	17,406	18,106	15,358	15,376	29,513	
	予算額計	21,515	20,448	16,338	16,240	29,513	
執行率		80.9%	88.55%	94%	94.68%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	1年間に開催する講座等の数		市民の学習意欲の向上・生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数			講座	60
	1年間に開催する地域活動の数		地区公民館ごとに特色を生かした文化祭・運動会等の実施回数			回	32
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、学習の機会を提供します。市民のニーズにあった事業を展開し、市民の学習の機会と交流の場を提供します。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		77 柏原運動施設維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		都市公園条例・都市公園体育施設の使用規則・ 石岡運動公園体育施設の使用規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳		需用費・委託料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。		
事業の概要		施設の維持管理運営を指定管理者（シルバー人材センター）が行っています。					
事業全体としての課題		施設の維持管理運営を指定管理者（シルバー人材センター）が行っているが、今後も継続していきます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年間利用者数		野球場16,500人・テニス場52,000人・サッカー場15,500人・球技公園4,000人		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	88,000	88,000			
		実績値	64,243				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	18	0	0	
	一般財源	14,416	14,497	14,477	18,373	14,522	
	実績額計	14,416	14,497	14,495	18,373	14,522	
	予算額計	14,462	14,755	14,503	18,189	14,522	
執行率	99.68%	98.25%	99.94%	101.01%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	指定管理者委託料		施設の維持管理を指定管理者に委託			千円	13,500
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
利用時間・利用方法など施設を広く知ってもらうために、市報・ホームページ等を活用した広報をします。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		78 石岡小学校プール開放事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市立学校の施設の開放に関する規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	スポーツ（プール）を楽しむ市民（3歳以上）		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境整備を整えます。		
事業の概要				市民に石岡小学校プールを通年開放して、市民の健康増進を図るとともにスポーツの普及に努めます。			
事業全体としての課題				施設の管理業務を業者に委託しているため、サービスや安全管理に十分注意を払い、開放事業を行っています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	プールの年間利用者		年間利用者人数		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	20,000	20,000			
		実績値	5,951				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	3,034	3,056	1,844	1,116	3,112	
	一般財源	13,856	13,542	10,566	8,781	13,901	
	実績額計	16,890	16,598	12,410	9,897	17,013	
	予算額計	16,956	16,829	16,822	16,819	17,013	
執行率		99.61%	98.63%	73.77%	58.84%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	プール委託		市民が安全及び快適にプールを利用出来るよう、維持管理業務を行う。（通年）			日	242
	銅銀イオン板交換作業委託		銅銀イオン板を交換する。			枚	5
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
開放時間・利用方法の周知等を行います。また、より効率的な開放ができるかどうか検討する必要があります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		392 石岡運動公園維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		都市公園条例・都市公園体育施設の使用規則・石岡運動公園体育施設の使用規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。		
事業の概要				施設利用者が、石岡運動公園を安全及び快適に利用できるよう、施設の維持管理に努めます。			
事業全体としての課題				石岡運動公園（体育館・陸上競技場・多目的広場・ジョギングコース等その他）の老朽化が進み、修繕を必要とする箇所が多数あります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	運動公園年間利用者数		<ul style="list-style-type: none"> ・体育館 146,000人 ・陸上競技場 19,000人 ・多目的広場 13,000人 		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	178,000	178,000			
		実績値	140,027				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	949	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	6,590	6,413	6,322	6,300	6,455	
	一般財源	34,805	43,174	46,197	35,111	61,151	
	実績額計	42,344	49,587	52,519	41,411	67,606	
	予算額計	44,819	55,856	54,371	43,523	67,606	
執行率		94.48%	88.78%	96.59%	95.15%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	除草委託		敷地内の除草、低木剪定、薬剤散布を実施する。年間（除草6回・低木剪定2回・殺虫剤散布3回）			回	11
	清掃・設備管理・電気工作物保安委託		体育館内清掃・設備管理・電気保安の委託する。			年間	1
夜間警備業務委託		体育館・陸上競技場の夜間警備を委託する。			年間	1	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
自主的及び自律的なスポーツ活動を通して、充実したスポーツ環境を整えることが必要です。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		495 八郷運動公園維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		八郷運動公園条例・同規則・運動広場条例			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者（児童から高齢者まで）		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。		
事業の概要		広く市民に施設を利用してもらい、健康増進、体力向上に努めます。					
事業全体としての課題		屋外プール・多目的広場（S53）・武道館（S56）芝生広場・テニスコート（S57）弓道場（H3）ターゲットバードゴルフ（H9・H13）にそれぞれ開設し、現在に至っております。毎年単体で施設の応急的な修繕等を行っています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設稼働率		利用日数／開設日数		%	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	80	80			
		実績値	73				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	2,442	2,784	2,860	2,958	2,497	
	一般財源	28,208	13,280	19,925	25,034	18,064	
	実績額計	30,650	16,064	22,785	27,992	20,561	
	予算額計	31,372	17,877	24,154	28,560	20,561	
執行率		97.7%	89.86%	94.33%	98.01%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	除草作業業務委託		除草作業業務（年271時間・随時依頼）			時間	271
	施設管理業務委託（祝日）		祝日管理（15日）			日	15
施設夜間警備管理業務委託		365日			日	365	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
施設管理をしていく上で施設使用料の見直しが必要です。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		592 海洋センター維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		海洋センター条例・海洋センター規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境整備を整えます。		
事業の概要				海洋性スポーツの普及と健康、体力保持増進施設として、広く市民が利用出来るよう、施設の管理運営に努めます。			
事業全体としての課題				施設の老朽化が進み、修繕を必要とする箇所が多数あります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年間利用者数		体育館33,000人 プール1,000人		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	34,000	34,000			
		実績値	33,067				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	1,085	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	737	787	433	892	812	
	一般財源	16,542	14,255	12,800	17,730	17,135	
	実績額計	18,364	15,042	13,233	18,622	17,947	
	予算額計	18,877	15,256	15,547	19,593	17,947	
執行率		97.28%	98.6%	85.12%	95.04%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	除草委託		芝・草刈り及び樹木剪定			回	4
	施設清掃・管理・保守委託料		館内清掃・設備管理・電気工作物保安委託をする。			年間	1
夜間警備業務委託		夜間警備を委託する。			年間	1	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
海洋スポーツ施設として、広く市民が利用できるよう施設利用に関する周知広報をし、効率的かつ利便性の向上を図る必要があります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		593 運動広場維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		簡易運動広場要綱・簡易運動広場使用規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境整備を整えます。		
事業の概要				運動広場（染谷野球場・小井戸運動広場・少年スポーツ広場）を市民が気持ち良く利用出来るよう、施設の維持管理に努めます。			
事業全体としての課題				全て借地の施設であるため、今後の施設の必要性和土地の返還、購入等について検討する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年間利用者総数		小井戸運動広場（ソフトボール場含む）・少年スポーツ広場・染谷野球場・グランドゴルフ場		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	25,000	25,600			
		実績値	18,874				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	14,905	14,707	13,125	12,986	13,134	
	実績額計	14,905	14,707	13,125	12,986	13,134	
	予算額計	15,195	15,013	13,961	13,134	13,134	
執行率		98.09%	97.96%	94.01%	98.87%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	除草委託		1年間に下記の作業を行う。 草刈33回・除草剤散布12回			回	45
	土地借地		施設数（染谷・小井戸A及びB・少年スポーツ広場）			箇所	3
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
施設の利用開放状況等を周知し、効率的な施設運営ができるよう検討する必要があります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		596 スポーツイベント事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	01 保健体育総務費	
				主な内訳		委託料	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	市民マラソンランナー		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	市民はもとより市外からの参加者を受け入れながら健康増進と石岡市の魅力を伝えます。		
事業の概要				石岡つくばねマラソンを開催し、市民が広くスポーツに参加出来るようにします。			
事業全体としての課題				現在の会場（フラワーパーク）では、会場周辺の道路事情が変わり対応できない可能性があるため、検討する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	石岡つくばねマラソン当日参加者数		石岡つくばねマラソン当日参加者数		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	2,000	2,000			
		実績値	1,978				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,710	4,396	4,400	4,540	4,700	
	実績額計	4,710	4,396	4,400	4,540	4,700	
	予算額計	4,710	4,400	4,400	4,700	4,700	
執行率		100%	99.91%	100%	96.6%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	スポーツイベント事業		石岡つくばねマラソン			人	1,978
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
市民の健康増進と豊かな心を育むためにスポーツイベントの充実に努めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		678 施設管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市農業者トレーニングセンター条例・石岡市農業者トレーニングセンター規則			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	10 農業者トレーニングセンター費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者（児童から高齢者まで）		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	施設的环境整備を整えます。		
事業の概要				市民の健康増進，健康維持のため施設の提供を行いません。			
事業全体としての課題				3月11日の地震災害において，体育館，談話室等が被害にあったため，復旧工事を行い改修をしましたが，昭和59年に開設し，現在に至っている施設のため，老朽化が激しく修繕が必要な箇所があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設稼働率		利用日数／開設日数		%	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	75	75			
		実績値	73				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	73	144	44	85	80	
	一般財源	3,351	8,343	4,497	3,675	3,448	
	実績額計	3,424	8,487	4,541	3,760	3,528	
	予算額計	3,462	10,887	4,678	3,988	3,528	
執行率		98.9%	77.96%	97.07%	94.28%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設清掃業務委託		施設清掃7.5時間×2人×45日 ワックスがけ4回（4日）・窓掃除年2回（2日）			日	51
	夜間管理業務委託		夜間管理 5時間×1名×306日			日	306
消防設備保守点検業務委託		保守点検年2回			回	2	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
施設の管理をしていく上で，有料化も検討する必要があります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名	679 社会体育一般経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	01 保健体育総務費	
根拠法令		スポーツ推進審議会条例・規則		主な内訳		報酬・報償費・負担金補助及び交付金	
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	スポーツに携わる市民		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	教室・大会の開催によりスポーツに直接に参加する機会を提供する。		
事業の概要				スポーツ振興審議会の開催（施設調査・利用状況の把握・先進地視察）、及びスポーツ功労者等の表彰を行っています。 恋瀬川サイクリングコース管理運営協議会の開催及び管理運営を行っています。			
事業全体としての課題				スポーツに対する市民の関心度が年々増えており、レクリエーション・ニュースポーツ・競技スポーツまで、広く市民が求めているニーズに対応していく必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市民サイクリング大会の参加者数		春・秋の2回開催の参加者総数		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100		100		
		実績値	55				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	45	35	32	
	一般財源	1,518	1,432	1,371	1,679	1,557	
	実績額計	1,518	1,432	1,416	1,714	1,589	
	予算額計	1,705	1,687	1,623	1,877	1,589	
執行率		89.03%	84.88%	87.25%	91.32%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	スポーツ振興審議会の開催		年2回会議の開催			回	1
	スポーツ功労者報償		審査会、表彰式の実施			回	2
	恋瀬川サイクリングコース管理運営協議会		会議の開催（役員会・総会） 春秋2回大会の開催（石岡市） 秋1回開催（かすみがうら市）			回	4
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
適時スポーツ社会の状況を把握しながら、表彰基準等の妥当性を確認しながら、スポーツ活動に係わる人の育成に努めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名	680 体育振興活動経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	スポーツ推進委員規則				款	10 教育費		
					項	06 保健体育費		
					目	01 保健体育総務費		
				主な内訳	報酬・委託料・負担金及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	各加盟団体に所属する一般市民及び参加申込者			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	スポーツ活動をおし教室・大会の開催による交流の場を提供します。			
事業の概要				各スポーツ団体にスポーツ大会・教室等の開催を委託し、当市のスポーツの振興と普及を図ります。				
事業全体としての課題				委託料や補助金の削減に伴い、運営・開催方法等を見直し参加人数の増加を目指します。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	スポーツ大会参加者数		招待中学校サッカー大会・青少年剣道大会・石岡地方中学校野球大会・石岡地方中学校ソフトテニス大会・スポーツ推進事業・石岡市親善武			人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度				
		目標値	2,400	2,400				
		実績値	3,225					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	396	444	395		
	一般財源	11,448	11,402	9,140	7,671	9,344		
	実績額計	11,448	11,402	9,536	8,115	9,739		
	予算額計	11,799	11,802	13,117	14,975	9,739		
執行率		97.03%	96.61%	72.7%	54.19%	100%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	市招待中学生サッカー大会委託		市内及び近隣中学校を招待して大会を開催し、生徒の親睦交流とスポーツの推進を図る。				校	18
	青少年剣道大会委託		市内及び県内の小中学生の大会を開催することで、生徒の技術向上及び親睦交流を図る。				チーム	167
	石岡地方中学校野球大会委託		石岡地方の中学校による3年生最後の大会を開催し、生徒の健全育成と親睦交流を図る。				校	24
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		
団体育成と競技向上を主眼においた各政策であることから、社会状況の変化や市民のニーズを敏感に察知し、時代に沿った事業対象の選定など現代社会に求められているスポーツを推進します。								

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		684 学校体育施設開放事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市学校施設の開放に関する規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	スポーツの振興普及に努めます。		
事業の概要				小・中学校の体育館・校庭を一般（団体登録が必要）に開放し、スポーツの場を提供します。			
事業全体としての課題				現在、学校体育施設（体育館照明等）がナイター照明以外は無料のため、有料化（受益者負担）にする方向で検討する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	ナイター開放年間利用者数		府中中・城南中校庭（夜間）の年間利用人数		人	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	4,000	4,000			
		実績値	3,641				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	19	9	25	
	一般財源	21	7	0	0	0	
	実績額計	21	7	19	9	25	
	予算額計	22	27	27	27	25	
執行率		95.45%	25.93%	70.37%	33.33%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設の維持管理		火災保険料・原材料費			千円	9
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
学校体育施設で照明（屋外）以外は無料のため、運営方法などの見直しにより受益者負担の原則のもと、開放することを検討する必要があります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		スポーツ振興課	
事業名		685 朝日スポーツ交流施設管理費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		朝日スポーツ交流施設条例・朝日スポーツ交流施設規則			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	02 保健体育施設費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者（児童から高齢者まで）		
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。		
事業の概要				市民が施設を安全かつ気持ち良く利用出来るよう、維持管理運営に努めます。			
事業全体としての課題				平成16年3月に廃校となった朝日小学校の体育館を6月より、朝日スポーツ交流施設として市民のスポーツ交流の場となり、現在に至っているが、施設が事務所から遠く管理の目が行き届かないため、指定管理者制度の導入により、常駐管理者を配置するなどの対策が望まれます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施設稼働率		利用日数／開設日数		%	平成24年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	40		40		
		実績値	47.88				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	9	34	11	19	10	
	一般財源	541	521	1,056	756	1,416	
	実績額計	550	555	1,067	775	1,426	
	予算額計	574	598	1,129	790	1,426	
執行率		95.82 %	92.81 %	94.51 %	98.1 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	朝日スポーツ交流施設消防設備保守点検委託契約		消防設備点検 年2回			回	2
	朝日スポーツ交流施設浄化槽保守点検業務委託契約		浄化槽保守点検 定期点検年4回			回	4
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
施設を管理していく上で使用料の見直しが必要です。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		学校給食課	
事業名		185 八郷給食センター調理業務経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	03 学校給食センター費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒		
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）			
事業の概要				八郷地区10小学校・2中学校の児童生徒・教職員分の給食を調理・配送し、生活における食事の大切さを指導する。			
事業全体としての課題				平成15年から新センター建築に伴い、ウェット方式からドライ方式に移行し、徹底した衛生管理が求められている。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	113,626	106,904	107,820	104,999	104,858	
	一般財源	40,098	37,774	43,080	41,100	42,297	
	実績額計	153,724	144,678	150,900	146,099	147,155	
	予算額計	153,724	144,678	150,900	146,099	147,155	
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	学校給食調理員嘱託員数		正職4名 嘱託員16名 850円×6H×9人×194日 900円×6H×7人×194日			人	16
	学校給食受入室嘱託員数		嘱託員3名 800円×4H×3人×194日			人	3
臨時栄養士、臨時事務員数		臨時栄養士1名 1200円×7H×224日 臨時事務員1名 800円×6H×210日			人	2	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名		773 石岡給食センター調理業務経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費		
					項	06 保健体育費		
					目	03 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）				
事業の概要				石岡地区9小学校・4中学校の児童生徒・教職員分の給食を調理・配送し、生活における食事の大切さを指導する。安心・安全な給食を提供するために、徹底した衛生管理を行う。				
事業全体としての課題				保護者の給食に対する関心が高まっていることから、さらなる食の安全性及び徹底した衛生管理がもとめられている。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成24年度		平成25年度			
		目標値	0		0			
		実績値						
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	210,193	197,358	206,562	202,986	200,116		
	一般財源	58,503	61,707	57,713	63,261	63,842		
	実績額計	268,696	259,065	264,275	266,247	263,958		
	予算額計	268,696	259,065	264,275	266,247	263,958		
執行率		100%	100%	100%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	学校給食調理員嘱託員数		嘱託員27名（平成25年度） 調理師免許有り 11名（時給 900円） 調理師免許無し 16名（時給 850円）			人	27	
	学校給食受入室嘱託員数		嘱託員14名（平成25年度） 時給 800円			人	14	
	臨時事務員数		臨時事務員1名（平成25年度） 時給 800円			人	1	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名		496 石岡給食センター管理運営経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費		
					項	06 保健体育費		
					目	03 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）				
事業の概要				学校給食施設に係る一般事務費及び維持管理に関する経費で、設備機器の保守点検、修繕及び更新等により円滑な運営を維持する。				
事業全体としての課題				給食を実施していく上で、安全の確保は必要不可欠のものであり、そのためには日常から維持管理を確実にを行い、未然に事故を防止する必要がある。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成24年度		平成25年度			
		目標値	0		0			
	実績値							
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	37,481	39,842	39,188	55,203	41,972		
	実績額計	37,481	39,842	39,188	55,203	41,972		
	予算額計	37,481	39,842	39,188	55,203	41,972		
執行率		100%	100%	100%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	消防用設備点検業務委託		機器点検及び総合点検（年2回）			回	2	
	電気工作物保安業務委託		施設内電気保安業務巡回/年12回			回	12	
厨房除害処理設備維持管理業務委託		汚水処理施設の保守管理業務回数/月2回			回	36		
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				教育委員会		学校給食課	
事業名		774 八郷給食センター管理運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費	
					項	06 保健体育費	
					目	03 学校給食センター費	
				主な内訳			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒		
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）			
事業の概要				学校給食施設に係る一般事務費及び維持管理に関する経費で、設備機器の保守点検、修繕及び更新等により円滑な運営を維持します。			
事業全体としての課題				給食を実施していく上で、安全の確保は必要不可欠のものであり、そのためには日常から維持管理を確実にを行い、未然に事故を防止する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	22,976	22,405	41,198	26,946	27,576	
	実績額計	22,976	22,405	41,198	26,946	27,576	
	予算額計	22,976	22,405	41,198	26,947	27,576	
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	グリストラップ清掃回数		グリストラップ汚泥清掃回数 1回/月（8月除く）			回	11
	電気保安業務		施設内電気保安業務回数 1回/月			回	12
	消防用設備点検業務		施設内消防設備点検回数 年2回			回	2
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		中央図書館		
事業名	779 中央図書館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令	石岡市立中央図書館条例・石岡市立中央図書館規則				項	05 社会教育費		
					目	03 図書館費		
				主な内訳	報酬・需用費・役務費・委託料・使用料及び賃			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民及び図書館利用者			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	図書館が快適に利用できる環境やサービスを整えます。			
事業の概要				中央図書館及び公民館図書室において、図書資料の貸出サービスや図書情報の発信を行う。また、各種講座や講演会等を開催することにより、生涯学習の拠点としての活動を行っています。				
事業全体としての課題				<ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用者数、図書資料の貸出し数が、少子高齢化等の影響により伸び悩んでいます。 ・図書館施設及び設備の老朽化と狭あい化が顕在化しています。 ・「複合文化施設」建設凍結の影響により、施設や設備の改修等の具体的な計画の立案が滞っています。 				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	図書館資料貸出総数		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館図書室3館も含んだ総数。 ・1人当たり1回平均3.8冊の貸出。 		冊	平成25年	
		年度	平成24年度	平成25年度				
		目標値	265,000	268,000				
		実績値	272,672					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	833	0	2,354	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	36	23	36		
	一般財源	43,906	41,634	43,128	38,255	49,915		
	実績額計	43,906	42,467	43,164	40,632	49,951		
	予算額計	43,937	42,467	39,586	44,657	49,951		
執行率		99.93 %	100 %	109.04 %	90.99 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	購入図書数		平成23年度は、「地域活性化交付金・住民生活に光をあてる交付金」により購入費用が増額となった。しかし、平成24年度は厳しい財政状況により、交付金の交付前の予算をも下回ってしまいました			冊	7,051	
	図書館資料蔵書総数（一般書・児童書・雑誌）		館内の狭あい化のため図書等の保管場所の確保が難しく、除籍する図書を増やさざるを得ない状況です。しかし、H23年度は購入図書数が多かったため、蔵書数も大きく増加しました。			冊	190,681	
図書館資料蔵書総数（視聴覚資料-DVD・CD）		現在視聴覚資料は、ビデオからDVDに取って代わっています。当館も、DVD、CDの購入を行っていますが、特にDVDは著作権の絡みで高価なため、購入数自体が限られてしまっています。			作品	3,333		
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全性に配慮した図書館運営の継続。 ・利用者の利便性向上に向けた取組み。 ・利用者ニーズに沿った図書館運営の実現。 								

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		中央図書館		
事業名	193 イベント広場管理経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	05 社会教育費		
					目	03 図書館費		
根拠法令		いしおかイベント広場管理要綱		主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民			
	施策	05 文化・芸術の推進		意図（どのように）				
事業の概要				広場の維持管理業務 広場利用者への予約受付、貸出業務				
事業全体としての課題				「いしおかイベント広場」は、「複合文化施設」の建設予定地だったが、「合併特例債」事業の見直しで建設が凍結されたが、凍結以降も図書館業務と関連性のない広場の維持管理業務を中央図書館が所管している。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成24年度		平成25年度			
		目標値	0		0			
		実績値						
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	811	23,120	897	838	1,017		
	実績額計	811	23,120	897	838	1,017		
	予算額計	811	23,120	897	1,025	1,017		
執行率		100%	100%	100%	81.76%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	除草作業回数					回		
	トイレ清掃作業回数					回		
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		